

○ 中学校社会 第2学年 ⑥

「近代日本の歩み」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点		
			関意	思判表	知技理
(1)	1993～95年において宮崎県の徴兵数が多い理由を、1994年の日清戦争と関連付けて導き出す問題である。 資料が示す情報を既有知識と関連付けて考察する力が必要である。	歴史的分野 (5) 近代の日本と世界 開国の影響、富国強兵・殖産興業政策、廃藩置県、自由民権運動などの我が国の歴史と宮崎	◎	○	○
(2)	宮崎県における生糸生産量の増加理由を、同時期の我が国の輸出量増加や、輸出品に占める生糸の割合と関連付けて考察させる問題である。	県の歴史とを関連付けながら考察させる活用問題である。 問題を解く際には、提示された複数の資料情報を適切に読み取り、読み取った複数の情報、	◎	○	
(3) (4)	地図と本県廃藩置県の歴史との2つの資料から、本県には鹿児島県と合併していた時期があることを読み取るとともに、資料情報を丁寧に読み取ることによって合併していた期間を判断させる問題である。	あるいは我が国の歴史に関する既習知識とを関連付けながら考察していくことが大切である。	◎	○	
(5)	資料3の記述から得られる情報から、当時の宮崎県の政情を判断する力をみる問題である。		◎	○	